

VR Angle Shift

他人事で見ていたことも

“一人称”で体験するとちがって見えるはず



令和7年度 潜在福祉マンパワー活用講習会

こころをつなぐ～VRで知る認知症の世界～

VR機器を使って、認知症の方々の世界を体験します

12月23日(火) 13:10～15:30

(受付開始：12:50)

会場：苫小牧市民活動センター 1階 多目的ホール
苫小牧市若草町3-3-8

対象

福祉・介護の仕事、講習テーマに関心のある方 高校2年生以上*1

参加費

無料

定員

30名 先着順(定員になり次第締め切ります)

注)1名ごとの申込となります。

申込方法

令和7年11月4日(火)午前9時より受付開始。
右記、二次元バーコード(参加フォーム)からお申し込みください。



Google フォーム



<注意>

三半規管が弱い方には、VR体験中に吐き気・めまい・視界のぼやけ・乗り物酔いに似た症状など、不快な症状が出る場合があります。

その他詳細は裏面を御確認下さい。

*1進路を考える時期の体験として対象

主催・お問合せ

無料職業紹介所

苫小牧市福祉人材バンク

☎(0144)32-7111

「認知症の世界を体験する」ことで 認知症のある方への理解を深めよう

認知症になると想いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動が“周囲には理解できないもの”と映ってしまうことが多くあります。

表面的な行動は「徘徊」「帰宅願望」「入浴拒否」「暴力・暴言」などの様々な言葉で表され、“認知症だから起こすもの”と思われがちです。しかし、認知症がある方を取り巻く「問題」とされるものは、ご本人の問題ではなく、ご本人を取り巻く周囲の理解やコミュニケーションが大きく影響していることが多いということを、ご本人の視点を体験することで理解につなげることを目的としたプログラムです。

VR体験プログラム提供：株式会社シルバークウッドより



プログラム

12:50 ~ 13:10	受付
13:10 ~ 13:30	開会・オリエンテーション
13:30 ~ 15:00	講習会開始（VR体験） 体験① 視空間失認の症状体験 「私をどうするのですか」 体験② 幻視の症状体験 「レビー小体病幻視編」 体験③ 見当識障害の症状体験 「ここはどこですか」 
15:00 ~ 15:30	福祉人材バンクよりお知らせ・閉会

【留意事項】1)三半規管が弱い方は、VR体験中に吐き気・めまい・視野のぼやけ・乗り物酔いに似た症状が出る場合があります。2)会場への飲み物の持ち込みは、蓋が閉められる物のみ可能です。3)研修中、記録や広報の為に写真を撮らせていただく場合があります。4)講習内容について、SNSへの投稿、及び録画等、二次使用することを禁止します。

